

■Track01.潜入、そしてゴミを見る目

旦那様、悪いね。

訓練中なのにこんなところに呼び出して。

でももう我慢の限界なんだ。

大好きな旦那様が近くにいるのにいちゃいちゃ出来ない環境は、

すごく心がざわめいてしまってね♡

んううじゅるっ♡ちゅうううっ♡

ちゅうううっ♡ちゅっ♡

こうして定期的に旦那様成分をチャージしないと、

僕はどうにかなってしまいそうだよ♡

旦那様もそうだろう？

訓練中に何度もエッチな視線を感じていた♡

責めているわけじゃないさ。

とっても嬉しかったんだ♡

何度体を重ねても飽きずに僕を求めてくれることにね♡

僕たちは夫婦になったが子供はまだ出来ず、

こうしてエッチだけをしてると、

このまま肉欲に溺れるのも悪くないかと思ってしまうね♡

今はつかの間の快楽を楽しもうか♡

そのガチガチになったちんぽ、

はやく中に入れて欲しい♡

けど……。

今はおあずけみたいだね。

僕らのいちゃいちゃが覗かれてる♡

あの気配はシルヴィアだ。

最近あの子に目をつけられててね。

どうやら色恋にうつつをぬかして僕が弱くなったと、

憂いてるようだ。

そんなことないのにね。

あの子はまだ愛し合う快樂を知らないみたいで、

かわいそうだよな？

手伝ってくれる？

旦那様が他の女を抱くのは妬いちゃうけど、

シルヴィアならいいかなあ♡

一緒に楽しめそう♡

まあ僕に合わせてよ。

悪いようにはしないからさ。

きっと気持ち良い思いができる。

じゃ、僕はもう行くね。

ねえあなた。

なにをサボっているの。

訓練に戻りなさい。

いつまでも呆然と立ち尽くしているつもり？

いくらセシリアの夫だからといっても、

騎士としての立場はあなたより私が上よ。

命令にしたがってもらおうかしら。

第一、こんなところで何をしていたの？

セシリアもいたようだけど、

まさかこんな場所でいかがわしいことをしていた。

なんて言わないよね？

最近のあなた達は少し目に余るよ。

いくら功績を残していても、

私利私欲に乱れる人間は、

騎士としていかなものかしら。

最近のセシリアは見てられない。

なにかにつけ視線はあなたを追い、

短いスパンであなたを連れどこかへ消える。

これでは騎士団の士気が下がりがねない。

そうでしょ？

単刀直入に聞くけど、

あなたのせいよね？

セシリアがこうなったの。

ごまかさなくて結構よ。

今日に限らず、私は見てるから。

あなたが下品な行為でセシリアと接しているところ。

たしかあなたとセシリアは、

お見合いで親密になったのよね？

嫌悪感丸出しでお見合いに行った彼女が、

翌日にはあなたしか見えないバカな女に成り下がっていた。

姫騎士のプライドも忘れ、ただ男に尽くすだけ。

こんなの誰が見ても状況は明らかよね？

あなたが嫌がる彼女に卑猥な行為を働き、

弱みを握った。

そして洗脳でもしたのかしら？

まあなんにせよ、あなたは騎士団の士気を下げる邪魔者よ。

姫騎士である彼女を腑抜けにした罪は償わせるてあげる。

その薄汚れた邪悪な肉棒、

私が叩き斬って……

ダメだよ、僕の旦那様なんだから♡

旦那様のちんぽ、とってもすごいんだよ？

すごく気持ち良くなれちゃうの♡

なっ……！

セシリア！？

いつの間に背後に！？

それにセシリア、ちんぽですって？

いきなり何を言い出すの？

いい加減正気にもどきなさい！

悪影響を与える男と接点なんてもってちゃダメよ。

シルヴィアになら特別に、

旦那様との関係許してあげてもいいよ♡

シルヴィアはまだ知らないだけなんだよ、

男の味を♡

だから腑抜けたと感じちゃうんだよね。

なにを言ってるの？

ちゃんと私の話を聞きなさい！

この男に何か弱みでも……。

でも大丈夫だよ。

僕の優しい旦那様が教えてくれるさ。

それに僕も手伝ってあげる。

ぐっ！

なにをするの！

離して！

一緒に気持ち良くなれば、

きっとシルヴィアも理解できるし、

成長につながるさ。

そうと決まればさっそく僕らの愛の巣に行こう。

団員たちに今日の訓練は終わりだと伝えている。

安心してエッチなことをしようじゃないか♡

■Track02.屈辱の公開実演・種付け

シルヴィア、いいか？

今から僕と旦那様はたっぷりと愛し合う。

君には少し刺激が強いかも知れないけどな。

しっかり見ておくんだぞ？

セシリアなんのつもり？

そんなの私に見せてどうしたいの？

あなたおかしいわよほんとに。

目を覚まして。

前のセシリアに戻ってよ！

これも僕だ♡

旦那様に愛されて幸せをつかんだだけ♡

そうだろ？旦那様♡

もう我慢できない♡

はやく旦那様に裸を見てもらいたくて仕方がない♡

ちょっと！そんなのはしたないわよ！

いくら夫だからって、

自ら求めるなんて……！

シルヴィアは本当にピュアでかわいいな♡

いつも読んでるおとぎ話の姫たちは確かに、

こんなに淫らに王子を誘わないだろうな。

だが僕は姫を冠する呼び名があっても、

本当の姫じゃないし、

旦那様も王子様じゃない。

それにおとぎ話でもない。

女性がはしたなく男性を誘ってもいいんだ。

ひとつ賢くなれたな、シルヴィア。

そんな屁理屈……！

こんなの賢くなったとは言わない！

まあそう熱くなるな。

これからじっくり、旦那様との愛を教えてやる♡

だからそこで見ている♡

僕たちが愛を確かめ合い、

激しく揺れるベッドの振動をそばで感じながら♡

じゃあ始めようか旦那様♡

待たせてしまって悪いな。

だが大切なシルヴィアにはしっかりと愛を理解して欲しい。

協力してくれてとっても嬉しいよ♡

お礼に、いっぱい奉仕してやろう♡

嬉しいだろ？

奉仕なんてダメよ！セシリア！

あなたは男に媚びるような女じゃないでしょ！？

ダメったら！

ああむっ♡んじゅうううっ♡

んちゅうううっ♡ちゅっ♡

じゅるううっ♡

じゅぞっ♡んっ♡

んじゅううっ♡じゅるうううっ♡

じゅるううっ♡

い、一体なにをしてる……の？

その下品なのはなに……？

一体どういうこと？

なにが起きてるの……。

セシリアがご奉仕する、

なんて言って……。

あれがご奉仕？

旦那様♡

シルヴィアの反応、かわいいだろ？

キスしてるだけなのに、

あんなに動揺しているぞ♡

んうううちゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡ちゅううっ♡

じゅる♡んじゅううっ♡

あれがキス？

違う。知ってるキスじゃない。

いや、確かにキスには何通りかあるとは聞いているけど……。

あんなの、卑猥すぎる！

キスしながら会話してるなんて、

下品よ！

セシリア、やめて！

そんなことするなんて、

品位を下げる行為よ！

シルヴィア、これは愛を確かめる行為なんだ♡

だがシルヴィアが動揺するのも無理はないか、

知識だけ知っているのと、

実際に目にするのは、

ギャップがあるだろうからな。

んううじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡ちゅうううっ♡じゅるううっ♡

んじゅっ♡じゅるっ♡じゅぞおっ♡

ちゅううっ♡んちゅっ♡

そんな……。

セシリアがあんなに下品に、

男の唇を食ってるなんて……！

じゅるっ♡じゅぞっ♡

じゅる♡んじゅうっ♡

ちゅうっ♡じゅるっ♡

じゅぞっ♡

ぷはっ♡

はぁ♡

いつ味わっても、旦那様の唇は美味しいな♡

自然とおまんこが喜んでしまう♡

旦那様もとっても興奮しているみたいだけど、

もう少し気持ち良くなって欲しいな♡

よ、ようやくキスが終わったの？

今度はセシリアになにをさせるつもりなの？

夫だからと言って、セシリアになにを教えたの！

私の知ってるセシリアは、

男の唇で喜ばないし、

卑猥な表情も浮かべない！

旦那様、耳舐め好きだよな？

たっぷり耳穴にご奉仕するから、

しっかり耳に意識を集中させてくれ♡

んううじゅっ♡じゅるううっ♡

ちゅううう♡じゅるっ♡

んじゅっ♡ちゅっ♡

じゅるっ♡んじゅううっ♡

ね、ねえ……。

それ、は……？

一体なにをしているの？

それにどういう意味があるの？

そんなところ、舐める必要ないんじゃない？……。

また動揺しているな♡

まあこれに関しては万人に理解はされんか。

耳なんて、舐めるところじゃないし仕方ないか♡

んううちゅうっ♡

じゅるっ♡んじゅうっ♡

じゅるう♡じゅぞっ♡

だが、一度舐めたらこの快感は忘れられないぞ♡

んじゅっ♡

僕はもう旦那様の耳なしじゃ生きてけない♡

もちろん耳だけじゃないけどな♡

そういうもののなの……？

わからない。

あなた、セシリアにこんなことさせて、

罪悪感とかないの？

こ、こんなのまるで娼婦じゃない！

セシリアはこんなことする存在じゃないことくらい、

わかるでしょ？

こんなことさせるなんて、

最低ね。

お願いセシリア、

こんなことおかしいって気付いて！

男に好き放題されるなんて、

おかしいでしょ？

シルヴィアも体感すれば分かる。

見てるだけじゃ得れないものもあるから、

一度旦那様の耳を舐めてみるといい。

僕の隣に來い。

一緒に楽しいことをしよう。

はぁ！？

何言ってるのよ！

するわけないでしょそんなの！

気持ち悪い！

まぁ無理強いはしない。

いくら副団長でも、初めてのことは怖いだろうしな。

ビビッて悪態をつくのもうなずける。

ビビる？

この私が？

そんな訳ないでしょ。

そうかそうか♡

でも、もっと近付かないと舐めれないぞ？

こうしてじっくり、ねっとり♡

耳を気持ちよくするように、

吐息をたっぷりと込めながら……♡

んうじゅうっ♡じゅるっ♡

じゅぞおお♡じゅぞっ♡

ちゅうう♡んじゅううっ♡

ちゅっ♡ちゅううっ♡

じゅるううっ♡じゅぞっ♡

がっつりと耳奥まで舐めるんだぞ？

シルヴィアに出来るか？

耳を舐めるだけよね？

とっても不愉快だけど、

こんなことすら出来ないなんて思われたくないもの。

これくらい余裕よ。

んじゅうっ♡じゅるっ♡じゅぞおおっ♡

じゅるうう♡じゅぞおおっ♡

んじゅっ♡じゅるううっ♡

ちゅううっ♡じゅるっ♡

じゅぞおおっ♡じゅるっ♡

ちゅううっ♡じゅぞっ♡

じゅぞっ♡じゅるううっ♡

んじゅっ♡ちゅううっ♡

こうすればいいんでしょ？

不本意だけどやるからには、

しっかりやってあげるわよ。

んううじゅっ、じゅるうう。

じゅぞ、じゅるううっ。

じゅるっ。

じゅぞっ。じゅぞぞお。

んじゅ、じゅぞ。

これで文句はないかしら？

セシリアに出来ることは、

私にだってできるのよ

へえ？

初心なシルヴィアのことだから、

やらないと思ったけど、

しっかりやるんだね♡

もしかして口ではいろいろ言いながら、

旦那様に興味あった？

かっこいいから仕方ないよな♡

そんなわけないでしょ。

私はただセシリアに目を覚まして欲しいだけ。

今はどうしてセシリアがこうなったか、

その原因を探るためにしてるだけよ。

だから安い挑発に乗ったの。

勘違いしないで。

耳を舐めてさらにわからなくなったけどね。

セシリアがこの男にこびる理由は一体なんなの？

理屈じゃないんだ。

体を重ねて、気持ち良いがたくさん積もって、

気付けば大好きになってるんだ♡

一度体を重ねたら、もう旦那様しか考えれない♡

本能が旦那様を欲するんだ♡

どれだけ抗おうとしても、

メスとして、オスの魅力に負けるんだ♡

きっとすぐにセシリアもそうなる。

既に少しずつ、旦那様を意識し始めるんじゃないか？

しないわよ。そんなこと絶対にありえない。

この男がいかに魅力的でも、

女を性処理の道具としてしか見てないような男、

意識するはずがない。

まさかライバルだと思ってたセシリアが、

ここまで男を見る目がないとは、

本当にがっかりよ。

シルヴィアも旦那様に抱いてもらえば理解するだろうが、

急く必要もない。

今日のところは僕が抱かれているところを、

しっかり見ておくといい。

間近でしっかり見ておくんだぞ♡

理解することなんて一生涯ないけど、

いいわ。

しっかりと行為を見届けてあげるわよ。

ここで拒絶したらまた挑発されそうだし。

じゃあ旦那様、一緒に気持ち良くなろうか♡

シルヴィアがしっかりと見てくれるようだし、

熱い夜になりそうだ♡

旦那様のちんぽが欲しくて、

おまんこがトロっとなっているぞ♡

んっ♡

ほら、分かるだろ？

指にえっちなぬくもりが伝わる感覚♡

んうっ♡

旦那様の指気持ち良い♡

おまんこに他人の指を入れるなんて、

正気なの？

男に狂うところもたやすく奇行に走っちゃうの？

だがもっと気持ち良くなりたいよな、お互いに♡

もう入れてしまっていていいか？

旦那様のバキバキちんぽで、

孕みたがってるメス穴をかき回したい♡

入れるぞ？

いいな？

んううっ♡おっ♡

きたぁ♡

ぐううっ♡んおっ♡

ちんぽにおまんこ広げられちゃってるううっ♡

おっ♡んおおっ♡

これこれっ♡これが気持ち良いのおっ♡

セックスってこんなにも下品なの……？

ごくっ……。

自らの恥部を指で広げて、

あんな凶悪そうで卑猥なものを入れるなんて。

旦那様のちんぽっ♡

容赦なくおまんこゴリゴリしてくれるから好きっ♡

んうっ♡おっ♡

腰振ってしまうっ♡

ゆっくり楽しみたいのに、

気持ち良くなりたくて激しくなってしまうっ♡

だ、大丈夫なの……？

苦しそうなのに、なんて嬉しそうな顔をしているの。

セシリアのこんな姿、見たことがない。

あのセシリアが、まさかこんな表情をするなんて……。

セックスとはそんなにいいものなの……？

旦那様っ♡旦那様っ♡

ちんぽもっとうっ♡

いっぱい興奮して、

ちんぽもっと硬くしてっ♡

旦那様のちんぽはまだまだこんなものじゃないだろ？

僕は何度も体を重ねてるから知ってるぞ♡

んっ、んうっ。

なにこの感覚っ。

おまんこの奥が疼いちゃう。

こんな低俗で下品な行為が目の前で繰り広げられているのに。

私の体になにが起こってるの……？

んううっ♡おっ♡んううっ♡

おっ♡こうやって強引に、

ぐっ♡んううっ♡

奥までずっぽり咥えられて、

子宮口で亀頭を刺激されたら♡

んおっ♡

やっぱりちんぽ大きくなるよな♡

おっ♡んうう♡

旦那様のちんぽが悦ぶツボは、

もう完全に把握しているっ♡

いっぱい愛し合ってるからなっ♡

おっ♡んううっ♡

おまんこがちんぽを喜ばせようと、

いっぱい締まっちゃう♡

旦那様、僕のおまんこ気持ち良い？

ちんぽが中でびくびくしてて、

とってもかわいい♡

もっと旦那様のかわいい反応みさせてくれ♡

んううじゅっ♡

じゅるっ♡

れろれろおっ♡んちゅっ♡

れろおっ♡ちゅっ♡

ちゅぱっ、ちゅっ♡

いつ舐めても、旦那様の乳首は美味しいな♡

舌が喜んでいる♡

ちゅ、れろっ♡

んじゅうっ♡じゅるっ♡

ちゅうゅ♡んちゅっ♡

ちゅっ、ちゅぱっ♡

んうっ♡おっ♡

旦那様うれしそう♡

ちんぽが激しくおまんこ刺激してくれるっ♡

んううっ♡あっ♡

ちんぽ気持ち良いっ♡

んっ♡

んううっ♡

あううっ♡

なにこれっ♡

私どうして……っ♡

おまんこ触っちゃってるのっ♡

こんなことしたくないのにっ♡

指が勝手におまんこの中に入っちゃうっ♡

オナニーなんて今までしたことなかったのにっ♡

することないと思ってたのにっ♡

んじゅうっ♡じゅるっ♡

ちゅ、ちゅぱっ♡

気持ちよさそうだなシルヴィア♡

乱れる僕たちをみて、

メスとして目覚め始めたか？

良く知った人物のセックスを見ながら、

おまんこをいじるの、気持ち良さそうだな♡

あ、いや……。

目覚めるわけないでしょ……っ♡

んっ♡んあっ♡

そういうわりには、

手が止まらないようだぞ♡

素直になったらいいのに、

仕方のない女だな、シルヴィアは♡

そんなかわいいシルヴィアのために、

僕がアシストしてやろう。

アシスト？いったいなにするつもり？

んちゅ、ちゅぱっ♡

ちゅっ♡んちゅっ♡

んうっ♡おっ♡

んっ♡

今こうして僕が舐めている旦那様の乳首だが、

右乳首がお留守で寂しそうだろう？

だからシルヴィアが舌でご奉仕するといい。

気になっているんだろう？

乳首を舐める行為がどういうものか。

見るだけでは得れないものは、

経験するしかないからな。

そ、そんなの出来るわけないでしょ！

はずかしいか？

どうしても恥じらいが拭えないのなら、

強要されたと逃げ道を作ればいい♡

早くしないと、機会を逃すぞ？

んっ、んううっ♡

僕も旦那様もイきそうだっ♡

ふう……ふう……♡

仕方なく、仕方なくよ……♡

こんな逃げ場のない状況で、

仕方なく舐めるだけだからっ♡

れろお、れろっ♡

ペロペロペロお♡

んちゅう、ちゅ♡

ペろっ、ちゅうっ♡

んちゅっ♡ちゅううっ♡

これの何がいいのかっ、

まったく理解できないわね♡

んじゅうっ♡ちゅううっ♡

ちゅっ♡じゅるううっ♡

ちゅっ♡ちゅうう♡

んじゅっ♡じゅるう♡

ただ乳首を舐めるだけの行為なんて、

なにがいのよっ♡

んううじゅっ♡じゅぞおっ♡

じゅるっ♡ちゅううっ♡

んじゅ♡じゅぞおっ♡

じゅるっ♡んじゅっ♡

ちゅう♡んちゅっ♡

んうっ♡おっ♡

おっ♡んううっ♡

そんなこといいながら、

嬉しそうになめてるじゃないか♡

んお♡おっ♡

んあっ♡おっ♡

イグっ♡

はあ……はあ……♡

すっごくいい♡

旦那様のザーメン、いっぱい出てる♡

気持ち良かった♡

このまま、もう一回戦といきたいところだけど、

用事を思い出したから離れるよ。

シルヴィアをよろしく。

は！？え！？

ちょっと待ってセシリア。

この状況で私一人にするの？

待ってよ……！

ええ……。

ちょとこんなのと二人っきりにしないでよ、もう！

ん、んっ！こほん。

なに？

続きなんてするわけないでしょ？

頭おかしいんじゃない？

セシリアに強要されたからやっただけ。

私は絶対あなたの手中に堕ちることはないし、

あなたがセシリアにしたことは許さない。

必ずあなたからセシリアを救い出してみせる。

■Track03.別日、お前みたいな雑魚ちんぽがなんでセシリアを...!

呼び出して悪いわね。

あの日から考えたの私。

どうしたらセシリアをあなたから守れるかを。

そして導いたわ。

私があなただを籠絡し、

セシリアでは満足できないようにすればいい。

私は絶対にあなたに心酔することはないから、

セシリアから心が離れたタイミングで、

私も関係を断つ。

そうすれば、あなたのような不愉快な存在をセシリアから離せる。

もとのセシリアに戻ってくれる。

まあこういうの、俗にいう不倫？

ってやつになりかねないけど、

セシリアにあらかじめ許可をもらってるわ。

結末は見えているが、

やるだけやるといい。

って言ってたわ。

まさか私があなたに屈するとでも思っているのかしら。

雑魚ちんぽなんて、

私でもすぐに虜に出来る自身があるわ。

今すぐ脱ぎなさい。全裸になって。

近い距離で囁かれるのが好きなんですよ？

耳元に吐息を感じるのが気持ち良いとか？

あなたのツボについては、

聞いてもないのにセシリアにたくさん聞かされたの。

あれだけしつこく聞かされたら、

嫌でも記憶に残っちゃうのよね。

こうして、囁きながら……。

ふう、ふうー。

ふー、ふー。

ふう、ふう。

息を吹きかけられるのも好きなんでしょ？

ちんぽが醜く反応してるわよ。

まったくどうして、セシリアはこんなのに心酔してるのかしら。

素直に吐いてくれないかしら？

どうやってセシリアを籠絡したのかを。

原因がわかれば私がこんなことをしなくても、

解決できるのに……。

許せないわ。

こんな雑魚ちんぽのくせに……！

耳に息がかかっているだけで、

ちんぽをこんなに反応させるなんて、

救いようのない変態ね。

そんなに気持ち良いの？

セシリアより？

……セシリアの方が気持ち良いんだ。

やっぱりこれくらいじゃセシリアは忘れられないか。

もういくとこまでいってるものね……。

さっさと満足してセシリアを忘れなさい。

私だってセシリアに負けないくらい魅力はあるでしょ？

セシリアはね、あなたみたいな男に、

好き放題されていい人物じゃないの。

あなたと結婚してから変わった、弱くなった。

これじゃあ騎士団の戦力が大幅に下がりかねない。

だから必ずあなたをセシリアから離してみせるわ。

私がここまでするなんてありえないことなんだから、

しっかり味わうことね。

刹那の快楽を。

ふう、ふう。

ふー。ふうー。

ふうー、ふー。

どう？十分気持ち良いと思うけど。

見たところ物足りてないようね。

雑魚ちんぼの癖に強欲すぎるわよ。

これでどう？

乳首も好きなんでしょ？

刺激されるの。

というか、女に奉仕されるのが好きなんだっけ？

悪趣味で汚らわしいわね。

かりかり、かり、かり。

かり、かりかり。

かりかりかりかり。

かりかり。かりかりかり。

かり、かり、かり。

雑魚ちんぽにも刺激が欲しい？

随分な要望ね。

私に刺激して欲しいなんて、

怖いもの知らず過ぎない？

私があなたを籠絡すると言ったから、

図に乗っているのかしら。

なんでもやると思ってるの？

嫌なことは断るわよ

いい？

私があなたにこんなことをするのは、

セシリアのため。

あなたのためじゃないから、

勘違いは今すぐにやめることね。

でも、まあ。

手でしこしこするくらいは、

想定していたからいいわよ。

私の指オナホで雑魚ちんぽを気持ち良くしてあげる。

ぎゅー。

ほら、指でちんぽを包んであげたわよ。

ここからどうして欲しいの？

ちゃんと伝えてくれないとわからないわよ。

そうよね、しこしこして欲しいのよね。

主導権はあなたじゃなくて私。

それがわかればいいのよ。

気高き騎士は男に奉仕なんてしない。

理解しておきなさい。

双方合意のもと、

性的行為をしているだけ。

不本意だけどね。

手で触れた途端、大きくなってないかしら？

ちんぽってここまで伸縮するのね。

気持ち悪い……。

こんなのを嬉しそうにもとめるなんて、

セシリアほんとおかしくなっちゃってるのね……。

はやく目を覚ませてあげないと。

しこしこ、しこしこ。

しこしこー、しこしこ。

擦るたびに硬くなっていったるわね。

刺激が強くなればなるほど、

大きくなるのかしら？

な、なんかぬるぬるしたのが出てきたのだけど？

もう射精したの？

これは先走り汁？

ふーん？これがそうなんだ。

射精の前に出ちゃうものだっけ。

妻以外の女の手コキで射精寸前なんて、

節操がないわね。

もう出ちゃうの？

すごくビクビクしてる。

出したいなら出していいわよ。

ほらいけ、イって。

なーんて。

そんなに簡単に気持ち良くなれないわよ。

力強く握られたら射精止まっちゃうわよね、思った通りだわ。

このままザーメンせき止めたまましこしこしたら、

どうなっちゃうのかしら？

ちんぽ爆発しちゃうのかな。

試してみよっか。

ちんぽ使えなくなったほうがいいものね。

しこしこ。しこしこ。

痛い？

強引にしこしこされるのつらい？

そう。

でもやめてあげない。

セシリアを墮落させた罰よ。

楽に気持ち良くなんて……。

きゃっ！

ば、暴発……？

嘘でしょ……。

しっかり握ってたのに、

ザーメンいっぱい出されちゃった。

最悪、くっさ……。

手がベとベとだし……。

でもこれで満足したでしょ。

セシリアより気持ち良く出来たんじゃない？

は……？

物足りない？

ちっ……。

どこまでも強欲なのね。

いいわ、もう少しだけ過激にしてあげるわよ。

■Track04.雑魚ちんぽ口内奉仕の屈辱

射精後の男性器を手コキで刺激し続け、二十分後

しこしこ、しこ……。

しこ、しこしこ。

しこ……。

ねえもういい？

ザーメン暴発してからもう数十分、

ずっとしこしこさせられてるんだけど。

そろそろ飽きたし疲れた。

先走り汁とザーメン混ざりあって、

すごくぬるぬるで気持ち悪いし。

懇願するほど私の手コキが気持ち良かった？

でもこればかりじゃ飽きちゃうでしょ。

もう少し過激なことしないと、

と思ってたのになんだか拍子抜けね。

こんなことで嬉しそうにするなんて。

私があなたにこんなことするのは、

セシリアのためにあなたを籠絡するため。

だからある程度の要望なら仕方なく応えてあげてもいいわよ？

耳舐め？

しこしこされながら舐められたたいんだ？

れろおっ、れろ。

れろれろお。

れろ、れろ、れろお。

こんな感じでいい？

いいみたいね。

ちんぽがすごく大きく跳ねてる。

上と下を同時にせめられて、

こんなに情けない姿を晒すなんて、

それでも騎士なのかしら？

れろ、れろ。

れろお、れろっ。

れろれろお。

れろ、れろ。

ちんぽに意識集中させなくて平気？

またザーメン暴発させるなんてダメよ？

あれびっくりするのよ。

手もすごく汚れるし。

出すときはちゃんと私にかからないようにして。

それがちゃんと守れるなら、

しっかりちんぽも耳も気持ち良くしてあげる。

れろ。れろっ。れろお

れろれろれろお。

んちゅ、ちゅ。

んちゅ、れろ。

れろれろれろれろ。

んちゅっ。

もっと奥までって言われても、

あんまりやりたくないのよね。

だって下品じゃない。

それになんだか変な気分になるかもだし……。

セシリアなら？

はあ、わかったわよ。

すればいいんでしょ？

んううじゅっ。じゅる。

じゅぞっ。じゅるっ。

んじゅ、んじゅううっ。

じゅぞ、じゅぞぞお。

じゅるっ、じゅぞお。

ちょっと、ちんぽあんまりビクビクさせないでよ。

しこしこしづらいじゃない。

じゃあ手以外でって、

もしかしておまんこに入れる気？

そう簡単に私の純潔を汚せると思わないで。

太もも？

私の太ももでちんぽをしごきたい？

まあ、太ももくらいならいいわよ。

はい、挟んであげるから腰突き出して。

なに？

挟まないの？

服越しじゃ嫌？

わがままね。

じゃあちよっとずらすから……。

全裸？

なんでよ、全裸の必要ないじゃない。

自分だけ裸見られて不公平って……。

ああもうわかったわよ！

脱げばいいんでしょ？

それくらい別にいいわよ！

今更裸みられたって大差ないし。

……これでいいんでしょ。

私の生太もものにさっさとちんぽ入れなさいよ。

んっ。

ザーメンまみれのちんぽが直接当たって、

すごい気持ち悪い。

配慮とかできないわけ？

挟む前にちょっと拭こうとか。

本当に最低。

どうせすぐ先走ってぬるぬるになるんだろうけど、

ちょっとくらいは相手に気遣いなさいよ……。

で？

気持ち良いの？私の太ももは。

そう、気持ち良いのね。

んっ、あっ。あんっ。

んううっ。

ちょっと、上過ぎない？

ちんぽがっ、んっ。

おまんこに当たってる。

んっ。たまたまとかいって、

わざとじゃないでしょうね。

んうっ、んっ。

あっ。んううっ。

んあっ。

は？別に感じてないわよ。

このままの位置でいいわよ。

一切気持ち良くなんかないし、

雑魚ちんぽが擦れるくらい、

なんの問題もないわ。

んうっ。んっ。

必死にちんぽ動かして、

みっともないわね。

太ももで発情しちゃうなんて、

どれだけ欲にまみれてるのかしら。

あっ、んううっ。

んあっ、あんっ。

ちんぽどんどんバキバキにさせて、

太もも犯しちゃってるわね。

んううつ、あつ。

あつ、んううつ。

あんっ。

んっ。

んううじゅっ、じゅるううつ。

じゅぞ、じゅるっ。

んじゅうう、じゅぞっ。

じゅぞぞおっ、じゅるっ。

んじゅ、じゅるうう。

じゅぞっ、じゅるうう。

んじゅっ。

じゅるううつ。

もっと気持ち良くなって、

たくさんちんぽバキバキにしていいわよ。

私が骨抜きしてあげる。

セシリアとの快楽を思い出せないくらいにね。

んじゅううつ。

じゅるっ、じゅぞっ。

じゅぞお。んじゅっ。

じゅるううつ、じゅぞっ。

じゅぞぞおっ。

太ももがぬるぬるになっていくっ。

んううっ。ああっ。

あんっ。

いっぱい先走り汁出てるっ。

んううっ。

こんなに私の太ももを汚すなんて、

いい度胸してるわね。

んうっ。んっ。

ん、んうっ。

あっ。

ちんぽがどんどん硬くなってるっ。

さっきから位置は変わってないはずなのに、

おまんこに深く当たってるっ。

んうっ。んあ。あっ。

んうっ、あっ。

もうザーメン出そうなんじゃない？

出していいわよ。

というか、んっ。

さっさと出しなさい。

んう、んあっ。

あんっ。

んううっ。

そんなに擦ったらっ、んっ。

また暴発しちゃうんじゃない？

んうつ、あつ。

べつに？

おまんこが気持ち良いから早く終わりたいとかじゃないわよ。

んうつ、んつ。

御託はいいからっ、

早く出しなさい。

気持ち良いんでしょ？

もうザーメン出そうなくらいちんぽ膨らませてるんだから、

はやくイってっ。

残ってるザーメン全部だすのよ。

ほらっ！

出せっ！キンタマからっぽにしてっ！

枯れるまで出しなさいっ！

ふう……ふう。

ふう、ふう……。

ようやく終わったのね。

結局かけられちゃったけど……。

どう？

セシリアより満足させれたんじゃない？

気持ち良かったでしょ。

■Track05.「おっ！？」抵抗虚しく即堕ち種付け

僕より気持ち良いなんて、

そんなわけないだろ？

シルヴィア。

な！？

セシリア！

いつからそこに？

最初からこっそり様子を伺っていたよ。

自信满满だったから、

どんなにスケベなことをするのかと思ってたけど……。

はは、かわいいなシルヴィア。

な、なによ！

挿入もさせず、旦那様が満足できるわけじゃないか。

日ごろからこの僕のおまんこで、

いっぱい気持ち良くなっているんだぞ？

太ももに出したくらいでシルヴィアに乗り換えるわけないだろ。

そ、そんなことないでしょ。

私の太ももが世界一気持ち良いかもでしょ？

って、言ってるが。

どうだった？旦那様。

シルヴィアの太ももは僕のおまんこに勝るか？

まあそうだよな♡

いつもじゅぼじゅぼしてるおまんこの方がいいよな♡

旦那様の形しか知らない、
とろっとろできつぎつの旦那様専用おまんこがいいよな♡
残念だったなシルヴィア。
旦那様はやはり僕の方がいいらしい♡
う、うるさいわね。
反応を見れば分かるわよ！
いちいち言わないでよもう。
ここまで頑張ったのに恥ずかしい……。
それにしても可哀そうだな旦那様。
期待させられたあげく、
太ももで雑に抜かれただけ。
おまんこで気持ち良くなりたかっただろうに。
だが許してやってくれ。
シルヴィアは処女だし怯えてるんだ。
きっと破瓜の痛みに耐える自信がないんだろう。
そうだろ、シルヴィア。
は？
そんなわけないでしょ。
私は誇り高き騎士なの。
痛みなんか微塵も気にしないわよ。
私がおまんこを使わせないのは、
そもそもこういうことは、
大好きな人と、じっくりする行為だからで……。

無理じゃなくていい、分かってる。

だが痛みを恐れるのは間違ったことじゃない。

素直に受け入れ、向き合うのが大事なんだ。

だが強要はしないさ。

痛いのが怖くてセックス出来ない人間に、

旦那様を気持ち良くするなんて無理だからね。

そういうわけだ、旦那様。

今日も僕のおまんこで気持ち良くなろうか。

シルヴィアはもう戻っていいぞ。

別に怖くないから！

いいわよ！おまんこに入ればいいじゃない！

処女くらいあげるわよ。

別になくても困らないし！

気持ち良くしてあげるから、

ちんぽ入れなさいよ！

その言葉、二言はないな？

もちろんよ。

私は絶対にこの男の魔の手から、

セシリア、あなたを救うって決めているの。

だからこれくらい、容易いことよ。

そうか、じゃあお手並み拝見といこうか♡

旦那様、良かったな。

いつもと違うおまんこで、

いーっばいじゅぼじゅぼしていいみたいだぞ。

大丈夫、ハメたって浮気じゃないさ。

僕公認だからね♡

僕の気持ちを考慮してくれるなんて、

旦那様はとても優しいな♡

んううじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞ、ちゅうううっ♡

んじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡じゅるううっ♡

旦那様が僕のことをたくさん愛してくれている。

それを理解しているから、

シルヴィアとエッチしてても平気さ。

だから心から楽しむといい。

あ、分かってると思うけど。

僕の許可した女以外とやるのは浮気だからな。

発覚次第、直ちにちんぽを斬り落とす。

……もういいかしら？

なんで今からセックスするって時に、

怖いこと言ってちんぽ小さくしちゃうのよ。

また勃起させないとじゃない。

悪い悪い。

つい、な。

だがいいじゃないか。

セックスの前にちんぽを勃たせてやるといい。

面倒なひと手間を発生させないでよ……。

ほら、はやくちんぽ勃起させて。

そもそも私の裸を前に、

ちんぽ小さくするなんて、

それでも男かしら？

私がどんな思いで裸を晒してるか……。

分かったらさっさと勃起。

無意味な謝罪なんて求めてないから。

手だって気持ち良いでしょ？

これからもっと気持ち良いおまんこに入れれるんだから、

ちゃんと勃起させないとダメよ。

どんどん大きくなってる。

勃起までがはやいわね、

あんなに小さくなってたのに。

ねえセシリア、これどこまで大きくなれば入れれるの……？

それくらい硬くなっていれば、

十分に挿入が可能だ。

そのまま上に乗って、腰を振るといい。

え！？私が動くの？嫌なんだけど。

それってちんぽ欲しがってるみたいじゃない？

はあ……仕方がないな。

旦那様、僕がシルヴィアを抑えておくから、

好きに動いていいぞ。

最初は自分のペースで思ったが、

わがままだからな。

ちょっと、なにするのよ……！

まってっ、

そんな強引に……！

んっ、ダメっ！

当たってるっ！

おまんこにちんぽ当たってるわよっ！

当ててるんだろ。

今から入れるんだから、

自然なことだろ？

力を抜いて、受け入れるんだ♡

快樂に身を委ねて気持ち良くなれ♡

んうっ、そんなに近付かないでよ。

んっ！入って来ちゃってる！

ちんぽ、おまんこに入って来ちゃってるからあっ！

んぐううっ♡おっ♡

なにこれえっ！

奥まで来たあっ！

んううっ、ああっ♡

おっ♡

んおっ♡

待ってえっ♡待ってっ♡

これダメっ♡

ちんぽじゅぽじゅぽやめてっ♡

気持ち良さそうだなシルヴィア♡

旦那様のちんぽはすごいだろ♡

これがセックスというやつだ。

悶えるくらいの快感で、

頭がくらくらしてるんじゃないか？

初めてだったのにいつ♡

おっ♡んううっ♡

こんな雑に散っちゃうなんてえっ♡

んううっ♡んおっ♡おっほおっ♡

おっ♡

頭おかしくなっちゃうっ♡

おまんこ広がってるっ♡

ちんぽで奥までごりごり広げられちゃうううっ♡

おっ♡

ちんぽでかすぎいつ♡

息が苦しいっ♡

お腹くるしいのにいつ♡

おっ♡んううっ♡

おまんこが気持ち良いつて感じちゃってるっ♡

これだけちんぽに感じているようなら、

拘束はもういらなそうだな。

僕は旦那様に奉仕でしよう。

どうだ？

他人おまんこでちんぽをしごきながら、

大好きな奥様のおっぱいを押し当てられる感覚は♡

背徳感で気持ち良いか？

そうだろうなあ♡

しっかりおまんこで気持ち良くなるといい。

おっ♡んううっ♡

あっ♡

抗いたいのになっ♡抗えないっ♡

んおっ♡おっ♡

おっ♡んううっ♡

おまんこが変になっちゃっ♡

んっ♡んううっ♡おっ♡

おっ♡おっ♡おっ♡

んううっ♡おっ♡

もう拘束されてないのになっ♡

んぐうっ♡おっ♡

どんどんちんぽ硬くなってるっ♡

熱いちんぽがおまんこ広げてるっ♡

んっ♡おっ♡おっ♡

おまんこ気持ち良いか？

旦那様、すごく幸せそうな声が漏れてるぞ♡

それにすごく勃起してるのも分かる♡

大きく膨らみ、シルヴィアのおまんこを広げている。

気持ちよさそうだ。

あまり満足げにされていると、

少し妬いてしまうがな。

おっ♡んううっ♡

んぐっ♡おっ♡

ちょ、ちよっとっ♡

どうして顔を近づけてくるのよっ……！

だ、ダメよっ♡

キスはダメえっ♡

んぶうううっ♡んうううっ♡

んじゅうう♡じゅるう♡

んちゅ、じゅるううっ♡

こ、こんなのっ♡

恋人とのセックスみたいじゃないっ♡

ダメよこんなのおっ♡

んううっ♡ちゅううっ♡

んじゅううっ♡じゅるっ♡

ちゅうっ♡んじゅうっ♡

んじゅううっ♡ちゅううっ♡

じゅるっ♡

じゅぞっ、じゅるっ♡

んうううっ

ぷはっ♡

はぁ♡はぁ……♡

息が苦しいくらい激しくキスされるの、

なんだか悪い気はしないかも……♡

んうっ♡おっ♡んあっ♡

あぁっ♡

おっ♡んううっ♡

気持ち良いっ♡

おまんこ気持ち良いっ♡

でっかいちんぽでじゅぽじゅぽされるの、

気持ち良いって思っちゃうっ♡

完全に堕ちたようだな♡

シルヴィア、それがメスとしての喜びだ。

もう抗うことは無理だろうな♡

おっ♡んおっ♡

そんなことないけどおっ♡

おっ♡

今はもうどうでもいいのっ♡

んおっ♡

おっ♡

ちんぽ欲しいっ♡

今はちんぽでおまんこじゅぼじゅぼされてたいのっ♡

おっ♡

こんな感覚知らなかったのにつ♡

おまんこがちんぽの味覚えちゃうっ♡

おっ♡

んぐうっ♡おっ♡

んあっ♡

気持ち良いっ♡

癖になっちゃうっ♡

イクっ♡イっちゃうっ♡

でかちんぽでおまんこガンガンに突かれて、

みじめにアクメしちゃうっ♡

んぐうっ♡おっ♡

イぐうっ♡

はあ……♡はあはあ♡

すご……♡

これが快感っ♡

おまんこ気持ち良かったっ♡

ちんぽでじゅぼじゅぼされるの気持ち良かつ……。

はっ！

べ、べつに本気で感じてた訳じゃないけど。

セックスってこんな感じなんだ？

どう？

セシリアより気持ち良かったんじゃない？

そんな訳ないだろ。

自分だけが気持ち良くなって、

旦那様はまだイけてないじゃないか。

僕より気持ち良いと言わせたいのなら、

ザーメンを出してもらうまで、

おまんこでちんぽをしごくんだな♡

もう一回このままするってこと？

またちんぽでおまんこじゅぽじゅぽしていいんだ♡

んううじゅっ♡じゅるっ♡

ちゅうう♡んちゅっ♡

じゅるうっ♡じゅぞっ♡

ねえ、もっとちんぽちょうだい♡

おまんこでいっぱいしこしこして、

ザーメンいっぱいびゅっびゅしていいからね♡

んううっ♡おっ♡おっ♡

そう♡それっ♡

いっぱい突いてっ♡

ちんぽでおまんこの奥刺激してっ♡

んうう♡おっ♡おっ♡おっ♡

さっきより深く刺さってるっ♡

ちんぽ奥まで来てるっ♡

おっ♡んううっ♡

気持ち良さそうだな旦那様♡

だが、僕の奉仕でも気持ち良くなって欲しいものだな。

んううじゅ♡じゅるっ♡

ちゅうっ♡んちゅっ♡

じゅる♡じゅぞお♡

んじゅっ♡ちゅうっ♡

耳へのご奉仕、好きだろ？

気持ち良いよな？

んううっ♡じゅるううっ♡

ちゅううっ♡

じゅるっ♡

じゅぞっ♡

んううっ♡おっ♡

ちょっとっ♡

今は私とセックスしてるのよ？

私だけに集中しないとダメっ♡

セシリアの耳舐めで勃起させたちんぽで、

私のおまんこ突かないでっ♡

んううっ♡じゅるううっ♡

ちゅううっ♡じゅる♡

んじゅっ♡

私もお耳を気持ち良くしてあげるから、

ちゃんと私だけで興奮してよ♡

んううじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡ちゅうううっ♡

シルヴィアはどうやら本気で、

僕と張り合うみたいだね♡

耳舐め対決みたいになってしまっているな♡

んううじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡ちゅうっ♡じゅるっ♡

んじゅううっ♡じゅぞっ♡

だがどっちが気持ち良いなんて、

野暮なことを聞くのはやめておこう。

経験の差はそう簡単に埋まらないからな♡

んじゅうっ♡じゅるっ♡

ちゅうううっ♡じゅる♡

ちゅ♡んじゅうううっ♡

じゅぞっ♡

ねえ、気持ち良いでしょ？

私の舌でお耳どろどろにマーキングされるのっ♡

んううっ♡おっ♡

癖になっちゃってるんじゃない？

んおっ♡んううっ♡

おまんこをちんぽでじゅぼじゅぼしながら、

いっぱいお耳舐められて、

ザーメンびゅっびゅしちゃう？

んっ♡おっ♡

おっ♡ほっ♡これ最高っ♡

おまんこ気持ち良すぎるっ♡

ぐうっ♡おっ♡ほっ♡

おっ♡

動きはやっ♡

んうっ♡ぐっ♡

おっ♡

おまんこ圧迫されてる♡

バキバキちんぽでおまんこの形変えられてるっ♡

んうっ♡

ひゃんっ♡あっ♡

おっぱいダメっ♡

今か、体敏感になっちゃってるからあっ♡

んっ♡

おまんこパンパンしながら、

おっぱい揉んじゃダメっ♡

んうっ♡

既に頭ふわふわしちゃってるのになっ♡

さらにおかしくなっちゃうっ♡

旦那様、シルヴィアのおっぱいはそんなに気持ち良いか？

夢中でもみもみしているな。

僕のも触っていいんだぞ？

両手で違うおっぱいを堪能して、

シルヴィアにたくさん出してやるといい♡

んうつ♡あつ♡

んああつ♡んぐうつ♡

全身まさぐられてるみたいでっ♡

んおゝおつ♡おゝっ♡

くすぐったいの気持ち良いっ♡

んっ♡おゝっ♡

んああつ♡あつ♡

体がっ♡火照ってっ♡

どんどんあなたを求めちゃってるっ♡

んううちゅっ♡じゅるううつ♡

じゅるっ♡ちゅううつ♡

じゅぞ♡じゅぞぞおっ♡

キスもいっぱいしたくなっちゃうつ♡

もっと舌を絡めながら、

いっぱいおまんこ突いて欲しいっ♡

お願いっ♡

いっぱいパコパコしてっ♡

んううつ♡おゝっ♡

おゝほおっ♡おゝっ♡

好きっ♡ちんぽ好きっ♡

あなたのちんぽ大好きなのおっ♡

おっ♡んううっ♡

ダメっ♡またイっちゃうっ♡

おまんこイクっ♡

あなたのザーメンまだ搾れてないのにつ♡

んううっ♡ぐっ♡おっ♡

またおまんこアクメしちゃうううっ♡

おっ♡ぐうううっ♡

いったばかりのおまんこっ♡

ちんぽでいっぱいじゅぼじゅぼされてるっ♡

激しいセックスすきっ♡

んぐっ♡んおっ♡

おっ♡

どんどんちんぽ膨らんでるっ♡

出ちゃう？

ザーメンやっどびゅっびゅする？

私で興奮してくれてこんなにしてくれたのよねっ♡

なんだか悪い気はしないわね♡

旦那様のちんぽ、もう限界そうだな♡

遠慮なく中出しするといい。

シルヴィアのおまんこが欲しそうにくぱくぱしてるぞ♡

出してっ♡

ザーメンいっぱい出してっ♡

おまんこの奥にいっぱい欲しいのっ♡

今この瞬間はメスでいいっ♡

ちんぽに媚びるメスでいいからあっ♡

おまんこに下さいっ♡

ザーメンくださいっ♡

ぐうっ♡

出てる……♡

すごい出てるっ♡

これが中出しセックス……♡

なんだか、変な気分になっちゃう……。

おっと、気持ち良すぎて倒れたみたいだな。

だが、これでメスとしての喜びを知れただろう。

旦那様、まだ足りないか？

僕のおまんこでよければ、

満足するまで使うといい。

いや、違うな。

たくさん僕のおまんこも可愛がってくれ♡

■Track06.誇りを捨てた夜這い・発情メスのおねだり

……寝てるときはこんなにふにゃふにゃなのに、

興奮したらあんなになっちゃうのね。

刺激すれば寝てても勃起はするのかな？

手で刺激する？

い、いっそ口で……。

あら？起きたの？

眠りが浅いのね。

セシリアとは大違い。

すぐ横で寝てるのに起きる気配ないわよ？

なぜ私が来たか？

この状況で分からないかしら。

は？

ちんぽが欲しくなったわけじゃない。

勘違いしないでくれる？

あの時の快感がただの錯覚だと確かめに来ただけよ。

雰囲気のにのまれ、

セシリアに流されてあんなっただけ。

でないとこの私があなたごときに、

あんな醜態を晒すわけがないもの。

だからもう一度、

私のおまんこを使わせてあげる。

そんなに嬉しいの？

さっきまでふにゃふにゃだったのに、

硬くなってるわよ。

これならもう入れても大丈夫そうね。

え？なんですか？

発情したのを認めたら入れていい？

馬鹿なこと言わないで。

発情してるわけじゃないって言ってるでしょ。

そっちがその気なら、私にだって考えがあるわよ？

あなたが欲に溺れるくらいの快楽を、

私が与えてあげる。

我慢できなくなったあなたは、

自分から媚びるようにお願いするでしょうね。

んうちゅ、んちゅ。

ちゅう、ちゅっ。

ちゅ、んちゅう。

ぷは……っ。

気持ち良いでしょ？

私の初めて奪いたくなるくらい、

魅力的に思ってたんでしょ？

このぷるぷるな唇を。

んうちゅっ、じゅるっ♡

んっ、ちゅうう♡

はあ、んちゅうっ♡

ちゅうっ♡じゅるっ♡

何回したって、私の唇は気持ち良いでしょ？

ぷるぷるで、とろとろで、

癖になっちゃってるんじゃない？

はあ♡はあ♡

はあはあ♡

どう？

そろそろ限界なんじゃない？

ちんぽ、おまんこに入りたいでしょ？

早く欲望のままに、

私のこと犯しなさいよ♡

んううちゅっ♡ちゅううっ♡

んじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞ♡じゅるううっ♡

んじゅ♡ちゅううっ♡

まだその気にならないの？

どうしてよ、ここまでしてるのに♡

はあ、はあ……。

なんだか私ひとり変なスイッチ入っちゃったじゃない……♡

嫌になっちゃう。

ほんと最悪……。

セシリアのこと、もう何も言えないわね。

ねえおねがい♡

セックスしよ？

二人でいっぱい気持ち良くなろうよ♡

んうじゅっ♡じゅるうっ♡

んじゅっ♡ちゅううっ♡

ちゅっ♡じゅるっ♡

じゅぞおっ♡んじゅっ♡

じゅるっ♡

ねえいいでしょ？

お願い♡

ちんぽ欲しいの♡

ちゅ、ペろお♡

れろっ♡れろれろお♡

んじゅっ♡

ちゅうううっ♡

れろれろお♡

気持ちいいでしょ？

興奮しちゃってるんでしょ？

分かってるわよ♡

んちゅう、れろ♡れろっ♡

ちゅううっ♡れろれろお♡

れろっ♡ちゅっ♡ちゅううっ♡

素直に認めてセックスしよ？

あ、そうだ♡

ちんぽ舐めてあげる。

そこまでされたら、セックスせざるを得ないでしょ♡

ムラムラして、入れたくなるわよね？

舐めていいでしょ？

むしろ舐めてほしいわよね？

こんなにバキバキにして♡

やっぱりあなたも興奮してたのね♡

セックスしちゃおうよ。

別に私が発情してるわけじゃないけど、

もう限界そうだし、

おまんこで気持ち良くなる？

んううじゅっ♡

じゅるううっ♡じゅぞっ♡

んじゅっ♡じゅぞおおっ♡

じゅる♡ちゅっ♡

ねえいいでしょ？

さすがに騎士として、

発情してるなんて言えないの。

でも、あなたは分かってるでしょ？

限界なの♡

おまんこ疼いちゃってるの♡

んじゅうっ♡じゅるううっ♡

れろっ♡じゅるううっ♡

んじゅっ♡

慣れないフェラだって、

こうしてしちゃうくらい、

私限界なのお願い♡

そんな……。

どうしても認めないとダメなの？

んじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡ちゅうううっ♡

じゅる♡じゅぞぞおっ♡

騎士としてのプライドがあるのに……♡

言っちゃいそうになってるっ♡

認めたら終わっちゃうっ♡

騎士としてのシルヴィア・ヴァーミリアンが終わっちゃうっ♡

でも……♡

お願いしますっ♡

認めちゃうっ♡

発情してるっ！

おまんこ発情しちゃってるのっ♡

奥にちんぽ欲しくて、

ずっと疼いてるの♡

だからお願い♡

いいでしょ？

認めたんだから、ちんぽにまたがって、

腰へこへこさせてもいいわよね？

ふい♡

やったわ♡ようやくできるのね♡

んううつ♡あぁっ♡

ちんぽっ♡中にきたぁっ♡

入ってるだけで気持ち良いっ♡

おまんこが悦んじゃってるのが分かるっ♡

んうつ♡んっ♡

動いちゃうわよ？

いいわよね？

ぐうつ♡おっ♡んおっ♡

んっ♡

腰振るの気持ち良いっ♡

あんなにイヤだったのに……！

セシリアを墮落させた嫌な男なのにつ！

んううつ♡おっ♡

おっ♡んぐっ♡

気持ち良いっ♡

おまんこの中でいっぱいビクビクしてっ♡

無意識に引き締めちゃうっ♡

ねえっ♡もっつつ♡

もっと私を求めてっ♡

いっぱい情熱的に愛してっ♡

んううじゅっ♡じゅるうっ♡

じゅぞっ♡じゅるううっ♡

んぐうっ♡おっ♡

キスしながら腰振り気持ち良いっ♡

でももっと刺激欲しいって思っちゃう♡

もっとちんぽ硬くしていいわよっ♡

おまんこ広げて戻らないくらいっ♡

私のおまんこをあなたの形にしてっ♡

おねがいっ♡

ちんぽもっとバキバキにして♡

興奮して硬くなったちんぽで、

いっぱいおまんこ刺激して♡

んうじゅっ♡

じゅるっ♡じゅぞおっ♡

んじゅうっ♡じゅるっ♡

じゅぞおおっ♡じゅぞっ♡

んううっ♡おっ♡

おまんこの中でちんぽデカくなってるっ♡

お腹圧迫されてるうっ♡

んうじゅっ♡

お耳舐められて興奮してるのね♡

おまんこでパコパコされながら、

耳に唾液なじまされる快感、気持ち良いの？

私もとっても気持ち良いっ♡

おまんこが喜んで、

きゅんきゅん引き締まっちゃうのっ♡

おっ♡おおっ♡

動き早くしたらっ♡

おまんこに届く刺激強くなって好きっ♡

気持ち良いっ♡

んぐうっ♡おっ♡

ぐううっ♡おっ♡

おまんこ気持ち良いっ♡

ちんぽ無しじゃダメになっちゃいそうっ♡

おまんこが完全にちんぽ求めちゃってるっ♡

んううじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡じゅるっ♡

んじゅっ♡ちゅうううっ♡

じゅるうっ♡じゅるっ♡

んじゅっ♡ちゅうううっ♡

もっとなっ♡もっとななを感じさせて♡

ちんぽもっとデカくしていいのよっ♡

おまんこの形を、あなた専用に変えてっ♡

んううじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡じゅるうう♡

じゅる♡じゅぞおっ♡

じゅぞおっ♡じゅるっ♡

んぐうっ♡おっ♡

おっ♡んっ♡

ちんぽ大きくなってるっ♡

おまんこ広がってるっ♡

気持ち良いっ♡

おまんこ気持ち良すぎるううっ♡

おっ♡んううっ♡

好きっ♡おまんこじゅぽじゅぽされるの好きいつ♡

あの時の感覚っ♡

ぜんぜん錯覚なんかじゃなかったあっ♡

気持ち良いのおっ♡

おまんこが完全に理解しちゃってるっ♡

私っ♡

ちんぽで気持ち良くなるためにおまんこあるのっ♡

おまんこっ♡

ちんぽしごく専用の穴だって理解しちゃってるううっ♡

んううっ♡おっ♡おっ♡

下から突き上げられるの好きいつ♡

もっとっ♡もっと突いてっ♡

ガンガン奥突いてえっ♡

んううじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡じゅるううっ♡

んじゅううっ♡じゅるう♡

んおっ♡おっ♡

おっ♡

突かれながらキスするの気持ち良いつ♡

子宮殴られてる感覚すきっ♡

もっと激しくてもいいっ♡

いっぱい突いてっ♡

んうじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅるっ♡じゅぞおっ♡

じゅるっ♡ちゅうううっ♡

んじゅ♡じゅるううっ♡

んううっ♡おっ♡んぐうっ♡

ごめんなさいっ♡ごめんなさいっ♡

腰とまんない……っ！

とまんないのっ♡

奥に欲しくておまんこがちんぽに媚びちゃってるっ♡

ごめんなさいっ♡

ザーメン欲しておまんこヒクヒクしちゃってるの♡

もうザーメン出そうよね？

出してっ♡ぜーめんびゅっびゅしてっ♡

孕むまで中出ししてえっ！

おっ♡んぐうっ♡

出てるうっ♡いっぱいザーメン出てるうっ♡

メスとしてこれ以上ない幸せ感じちゃうっ♡

はあ……はあ……♡

はあ……♡はあ……♡

■Track07.W 姫騎士・雌犬エンド

んううちゅっ♡じゅるううっ♡

じゅるううっ♡

じゅぞぞお♡じゅるっ♡んじゅう♡

ねえ、まだ出来るわよね？

ちんぽバキバキだもんね♡

あなたもまだまだムラムラしてるでしょ？

私のおまんこでいっぱい気持ち良くなっていいわよ♡

あなたの好きに動いて、

いっぱいおまんこじゅぽじゅぽして♡

二回続けてとは強情だなシルヴィア。

順番的に次はこの僕だ♡

横でさんざんエッチな音と匂いを味わわされて、

僕はもう限界なんだ。

旦那様、付き合ってもらどうぞ♡

セシリア起きてたの？

当然だろ。

大好きな旦那様が淫乱になった女に犯されていたからな。

まあシルヴィアなら構わない。

仲良く順番に、

旦那様と気持ち良くなろうじゃないか♡

そうね、三人だったらもっと気持ち良くなれそう♡

私、ちょっと休憩しておくわ。

旦那様、いろいろとイチャイチャしたいが、
まずはおまんこにちんぽを入れさせてくれ♡

ぐううっ♡おっ♡

んうう♡

おっ♡

やはり旦那様のちんぽは気持ち良いなっ♡

んっ♡んううっ♡おっ♡

んぐううっ♡おっ♡

んああっ♡

気持ち良いっ♡

旦那様好きだっ♡

おまんこがちんぽを求めて、

ヒクヒクしてしまうっ♡

んおっ♡んぐううっ♡おっ♡

旦那様の大きいちんぽがっ♡

僕の欲しているところに的確に届いてっ♡

すぐにでもイってしまいそうであっ♡

おっ♡

んううっ♡

腰の動きが止められないっ♡

旦那様もちんぽを求めて、

いっぱいパンパン打ち付けてしまうっ♡

んぐうううっ♡んおっ♡

おっ♡おっ♡

イクっ♡おまんこイクうっ♡

はぁ♡はぁ♡

やはり旦那様のちんぽは気持ち良いなっ♡

すぐにおまんこが限界を迎えてしまった。

だが、まだまだやりたりないだろ？

おまんこの中で、ちんぽがビクビクしているぞ♡

僕のおまんこに中出ししたくて、

疼いているんだろう？

いいぞ♡

そのまま出すまで好きに——。

交代よ！

一回いったんだから、

次は私の番よ。

おい待てシルヴィアなんだそのルールは。

僕は認めないぞ。

旦那様にザーメンを出してもらうまでがーセットだろ。

旦那様だってまだ僕のおまんこで、

ちんぽをじゅぼじゅぼしたいだろ？

……おい。

なぜ抜く。

あんっ♡

次は私のおまんこに入れてくれるのね♡

覆いかぶさられて興奮しちゃう♡

なぜシルヴィアに覆いかぶさる。

僕のおまんこより、

シルヴィアのほうがいいと言うのか？

そういうことよね♡

だって私の方が、セシリアより締まりがいいもんね♡

締まりがいいおまんこの方が、

あなたには締まりのいいおまんこが相応しいわよね♡

シルヴィアのおまんこが良く締まるのは、

経験不足ゆえの、

いわば発展途上なおまんこだからだろう。

真にちんぽを気持ち良く出来る、

とろとろのおまんここそ、

旦那様に相応しいんだ。

なのに旦那様どうして僕のおまんこで、

ザーメンを出さないんだ。

二人とも気持ち良くしたいから……？

そうか、旦那様の気遣いというわけだな？

決して優劣を付けているわけではないと……。

旦那様がそう言うのならそうなのだろう。

シルヴィアとの行為中、

僕は僕なりに旦那様を気持ち良くしよう。

優しさでおまんこすっごい疼いちゃうっ♡

セシリアより気持ち良いから、
って言ってもらえないのはちょっと悔しいけど、
今は気持ち良ければなんでもいいっ♡

んぐうっ♡んううっ♡

あっ♡んあっ♡

ちんぽきたあっ♡

ぐううっ♡おっ♡

奥まで一気に来てるううっ♡

おっ♡んうっ♡

子宮にゴリゴリ当たるの好きっ♡

ちんぽ好きっ♡

気持ち良いっ♡

旦那様、ちんぽだけじゃなくて、

耳も気持ち良いほうが好きだよな？

んううじゅっ♡じゅるっ♡ちゅうううっ♡

んぐっ♡おっ♡

ちんぴビクって反応したっ♡

やばっ♡急な刺激でイきかけたっ♡

んううっ♡

ちんぽじっくり味わいたいからっ♡

もっとゆっくりしてえっ♡

ぱんぱんだめえっ♡

ぐううっ♡おっ♡んううっ♡

おっ♡

んううっ♡

じっくりおまんこ探られてるみたいっ♡

なにこれっ♡

これ気持ち良いっ♡

んううっ♡

私のために動かし方変えてくれるの好きっ♡

優しいっ♡好きっ♡

んううじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡じゅるううっ♡

んじゅ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡ちゅうううっ♡

んじゅううっ♡じゅぞっ♡

気持ち良いっ♡

グラインドでおまんこ擦られるの気持ち良いっ♡

んううっ♡おっ♡んううっ♡

イクっ♡おまんこイっちゃうっ♡

まだちんぽ味わいたいのにっ♡

イっちゃうううっ♡

いったようだなシルヴィア、

交代だ♡

ええ、もう交代なのお。

今からもっと激しくなるのに♡

ものたりない♡

シルヴィアがいったら交代だと言ったんだろまったく……。

旦那様♡

まだまだイけるよな？

次は僕のおまんこだぞ♡

しっかりとちんぽバキバキにして、

おまんこの奥でしっかりザーメン出していいぞ♡

んおゝっ♡おゝっ♡

んううっ♡

おゝっ♡おゝっ♡

ちんぽ元気すぎるだろっ♡

二人のおまんこでいっぱいじゅぼじゅぼしたのに、

もっと求めるようにさらに硬くなっているっ♡

んううっ♡おゝっ♡おゝおっ♡

おゝっ♡んおっ♡

だがそろそろザーメンを出したほうがいいんじゃないか？

僕ら二人ともを気持ち良くしようと、

我慢してくれてるんだろ？

嬉しいが我慢は良くない♡

しっかり気持ち良くしてやるから、

中でいっぱいザーメンをびゅっびゅするといい。

んううじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡じゅるううっ♡

んじゅううっ♡じゅぞっ♡

じゅるっ♡ちゅううっ♡

んううじゅっ♡

じゅるううっ♡じゅるっ♡

じゅる、んじゅうう♡

んじゅ♡じゅるううっ♡

じゅるっ♡ちゅうううっ♡

んじゅっ♡ちゅっ♡じゅるっ♡

あなたが私たちのために頑張ってくれてるなら、

私たちは二人で、

あなたのために頑張らないとね♡

んううっ♡じゅるううっ♡

ちゅうううっ♡じゅるっ♡

じゅぞおっ♡じゅるっ♡

そうよね？セシリア♡

んううじゅるっ♡じゅぞっ♡

ちゅうううっ♡じゅるっ♡

んじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡じゅぞおっ♡

んうじゅっ♡じゅるううっ♡じゅぞっ♡

じゅるううっ♡じゅぞっ♡

じゅるっ♡

ああ♡まったくもってその通りだ♡

旦那様、二人で気持ち良くしてやるから、

遠慮なくザーメンを出していいぞ♡

んうじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅるう♡じゅぞぞおっ♡

んじゅっ♡ちゅううっ♡

じゅぞ♡ちゅうううっ♡

んっ♡んううっ♡

その気になってくれたようだなっ♡

おっ♡んうっ♡

好きに動いて、僕のおまんこに出すといい♡

んううじゅっ♡じゅるうっ♡

じゅるっ♡ちゅうううっ♡

じゅるっ♡

じゅぞおっ♡

気持ち良いでしょ♡

両方からお耳舐められて、

ちんぽバキバキにしてるんでしょ？

うらやましいなあ♡

バキバキのちんぽでおまんこ突かれるの、

すごい気持ち良さそう♡

セシリア、とっても嬉しそう♡

んううじゅっ♡じゅるっ♡

ちゅううっ♡んじゅっ♡

じゅぞぞおっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡

んううっ♡おっ♡

中でちんぽ膨らんでるっ♡

出るか？

もうザーメンびゅっびゅするか？

いいぞ♡

いつでも来いっ♡

んうっ♡

おっ♡おっ♡

んう♡おっ♡

おっ♡おっ♡

出てるっ♡ザーメンいっぱい来たあっ♡

あーいいなあ♡

たっぷりのザーメン、うらやましい♡

ねえちょっとわけてよ。

私もザーメン堪能したい♡

いいでしょ？

別に構わないが、分けるっていったって、

僕のおまんこに入ってるんだから、

舐めとるぐらいしか……。

舐めとるに決まってるでしょ？

おまんこにザーメン出てるんだから、

それしかないじゃない♡

んううじゅっ♡じゅぞっ♡

じゅぞぞお♡じゅるううっ♡

んじゅっ♡じゅるううっ♡

じゅぞっ♡

えっちな声出てるわよセシリア♡

そんなに私の舌が気持ち良かった？

じゅるううっ♡じゅぞっ♡

じゅぞぞおっ♡じゅるううっ♡

んじゅっ♡

ああ♡

ザーメンおいしいっ♡

んじゅっ♡

じゅぞおっ♡じゅるううっ♡

んうっ！？

ああっ♡

ちょっとシルヴィアっ♡

んっ♡そんなに激しくするなっ♡

ちんぽでいっぱい刺激されて、

敏感になってるんだっ♡

だからいいんじゃない♡

敏感になってるトロトロおまんこ美味しいわよ♡

んじゅうううっ♡じゅるっ♡

ちゅううっ♡んちゅっ♡

じゅるっ♡じゅぞおおっ♡

これくらいでいいかしら♡

すごい量で、飲みごたえあって興奮しちゃった♡

あんなに下品なことを嫌ってたのにっ♡

んっ♡

ここまで変わるとは……♡

ねえ、次は直接ザーメン注いでくれるわよね？

でもちょっとちんぽしぼんじゃってる？

出したばかりで萎えちゃってるのかしら♡

おまんこに擦りつけて、

ちんぽ復活させてみる？

んうっ♡あんっ♡

おまんこにあなたの硬いちんぽ当たってるっ♡

んううっ♡あんっ♡

あっ♡あぁっ♡あっ♡

それ気持ち良いつ♡

ちんぽでおまんこ擦られるの気持ち良いつ♡

んあっ♡んううっ♡

クリトリスも擦れてっ♡

どんどんエッチな音出ちゃうっ♡

おまんこぐちゅぐちゅいっちゃってるっ♡

おっ♡んううっ♡

これ気持ち良いっ♡

おまんこ気持ち良いっ♡

すぐちんぽ入っちゃいそうなのにつ♡

表面でしこしこしこされてるの気持ち良いっ♡

セシリア、一緒にどう？

私の上にまたがって、

おまんこでちんぽ挟んじゃおうよ♡

きっと気持ち良いわよ♡

そうだな、旦那様も喜びそうだ♡

んっ♡あっ♡

旦那様のあつあつちんぽを、

シルヴィアのとろとろおまんこで挟んでしまったな♡

気持ち良いか？

んっ♡

まあ聞くまでもなさそうだな♡

んううっ♡おっ♡おっ♡おっ♡

これはっ♡なかなか効くなっ♡

んうっ♡

クリトリスがちんぽでなでられてる感覚っ♡

気持ち良いっ♡

んううっ♡おっ♡

あっ♡

ちんぽがセシリアのおまんこで圧迫されてっ♡

もっと気持ち良いつ♡

これ気持ち良いつ♡

なにこれすごおっ♡

んううっ♡おっ♡おっ♡おっ♡

あんっ♡あっ♡

おっ♡圧迫されながら擦られるのすごいつ♡

おっ♡んううっ♡

シルヴィアのおまんこの温度も伝わってっ、

なんだか変な感じだ♡

おっ♡んううっ♡

んおっ♡おっ♡おっ♡

おまんこでもっとちんぼしこししてくれっ♡

バキバキのちんぼ、いっぱい擦りつけてくれっ♡

ちんぼもっとなっ♡

もっとしこしこしてほしいっ♡

ちんぼ欲しいっ♡

ザーメンも欲しいっ♡

あなたも出したいんじゃない？

出していいんだよっ♡

私たちに、いっぱいザーメンかけてみる？

んっ♡おっ♡おっ♡んっ♡

んあっ♡おっ♡

おっ♡おっ♡おっ♡

どんどんちんぽ大きくなってっ♡

硬くなってっちんぽ好きっ♡

いっぱいしこしこして、

いっぱい出してっ♡

んううっ♡あんっ♡

すごっ♡

あっついザーメン出てるっ♡

んっ♡体に旦那様のザーメンがたっぷりかかっている♡

熱くて火傷してしまいそうだ♡

ぐううっ！？

おっ♡んおっ♡

ちんぽきたあっ♡

おっ♡

あら♡

二人での素股はもう満足したの？

セシリアのおまんこに一番発情したってことかしら。

悔しいけど、なんだろう。

今はそれより高揚感がすごい♡

あなたが私にも優しくえっちな視線をくれるからかな♡

んううっ♡ああんっ♡あっ♡

あんっ♡

おまんこ触ってくれるの嬉しいっ♡

んっ♡んあっ♡

んあっ♡

んぐうっ♡おっ♡

いつも以上につ♡

ちんぽが膨らんでるなっ♡

おっ♡んぐうっ♡

んおっ♡

ちんぽっ♡どんどん熱くなってっ♡

激しく脈打ってるっ♡

おまんこ広げられてるっ♡

裂けそうなほどっ♡

ちんぽに圧迫されてるうっ♡

ちんぽ気持ち良いつ♡

イクっ♡イクっ♡

大好きな旦那様におまんこ突かれてっ♡

雑魚おまんこ情けなくイクっ♡

シルヴィアの前でみじめにおまんこ敗北するうっ♡

ぐおっ♡おっ♡

おまんこがまた屈服した♡

何度も旦那様のちんぽに屈服してしまう……♡

次はシルヴィアの番だな。

旦那様のちんぽでおまんこに、

徹底的な敗北を刻んでもらうと——。

おっ♡んおっ♡

まっ♡待てっ♡

今いったばかりだっ♡

それにシルヴィアだってちんぽを待ってるっ♡

僕はしばらく休ませてくれっ♡

んうっ♡おかまいなくっ♡

あんっ♡

おまんこいじいじしてもらってるから、

思う存分、愛する旦那様のおちんぽ堪能して♡

ぐううっ♡おっ♡

こういう時だけ……！

おっ♡んぐううっ♡

僕のイキ狂う姿を楽しむ気か？

おっ♡んおおっ♡おっ♡

んおっ♡

旦那様待ってっ♡本当に激しいっ♡

ピストン激しいっ♡

子宮壊れてしまうっ♡

ぐっ♡おっ♡んううっ♡

おまんこの奥っ♡

ガンガン殴られてるみたいだっ♡

激しい衝撃で頭おかしくなるっ♡

さっきいったばかりなのにっ♡

またおまんこイぐううっ♡

おっ♡ぐうっ♡

おまんこの奥にいっぱい出てるっ♡

僕のおまんこ、

旦那様のザーメンで満たされてしまった♡

あんっ♡

私のおまんこにもいっぱいザーメン注いでくれる気なんだ♡

んうっ♡おっ♡

ちんぽバキバキっ♡

熱くて硬いちんぽっ♡

おっ♡中に来たああっ♡

んうっ♡おっ♡

おっ♡んああっ♡

はあ……♡はあ……♡

ようやくひと段落つけるな。

今度はシルヴィアが乱れる番だ♡

思う存分、僕に醜態を晒すといい……。

んうっ♡あうっ♡

ちょっと待ってくれ旦那様っ♡

僕はさっきいったばかりだっ♡

十分おまんこ気持ち良くなったぞっ♡

んうっ♡おっ♡

おっ♡

手マンやめてっ♡

お`おっ♡お`っ♡

んあぁっ♡ガンガン奥まで届いてるっ♡

すぐイっちゃうっ♡

いっぱい指でほぐされたおまんこっ♡

雑魚イきするううっ♡

ぐううっ♡お`っ♡

イったばかりのおまんこ突かれるの好きいつ♡

お`っ♡んぐううっ♡おっ♡

敏感おまんこガンガンいじめてっ♡

もっとなっ♡もっと欲しいっ♡

ちんぽ欲しいっ♡

ぐううっ♡お`っ♡

お`うっ♡んぐううっ♡

おほっ♡お`おっ♡

気持ち良いっ♡

おまんこ苦しいくらいちんぽで満たされてるのに、

すごいよがっちゃううっ♡

ちんぽに媚びるみたいにな、

おまんこ引き締めちゃうううっ♡

お`っ♡んううっ♡

激しく乱れているなシルヴィアっ♡

んううっ♡お`っ♡

僕も人の子と言えないがっ♡

お"おっ♡お"っ♡

だが、旦那様のちんぽなら、

ああなるのもっ♡

仕方のないことだ♡

お"っ♡んううっ♡

んお"っ♡お"っ♡

おまんこ気持ち良いっ♡

旦那様の指が深くまで入ってるううっ♡

お"っ♡んううっ♡

ぐううっ♡おっ♡

お"おおっ♡お"っ♡

おまんこ気持ち良いっ♡

ちんぽ好きっ♡

おまんこ気持ち良いのおっ♡

お"っ♡お"おっ♡

んお"っほっ♡お"っ♡

気持ち良いっ♡

ちんぽ癖になってるっ♡

お"っ♡んうお"っ♡

んお"っ♡

ぐううっ♡

イクっ♡おまんこイクっ♡

イきたいっ♡

ザーメン中に出されながら、

おまんこアクメ決めたっ♡

あなた専用のザーメンコキ捨て穴になりたいっ♡

いっぱい出してえっ♡

おっ♡おっ♡おっ♡

イクっ♡手マンされてイクっ♡

ザーメンでたぶたぶのおまんこ、

指でほじほじされてイクうっ♡

はああ♡

なんという充足感だ……♡

はあはあ……♡

さいこー♡

もう私、このちんぽ無しじゃ生きてけない♡

信頼のおける戦友と、

愛する旦那様。

三人で交わる時間はすごく幸せだな♡

ねえセシリアだけじゃなく、

私もそばにおいてくれる？

セシリアも許可してくれるかしら？

もちろん構わない。

これからも三人で、淫らな夜を過ごすのも悪くないだろう。

ありがとう♡

最初はえっちなことをするセシリアがどうかしてる。

なんて思ってたけど、

どうかしてたのは私のほうだったわ♡

こんなに気持ち良いなんて知らなかった♡

教えてくれてありがとうね、二人とも♡